

報道関係各位

文化庁メディア芸術祭 仙台・石巻展
「こちら、よろずアート観測所」
開催のご案内

文化庁メディア芸術祭はアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術祭の総合フェスティバルです。

今回はメディア芸術祭の開催が初となる仙台・石巻において、「こちら、よろずアート観測所」をテーマに、様々な角度からメディア芸術に触れていただく機会となる展覧会を開催いたします。

文化庁メディア芸術祭 仙台・石巻展
「こちら、よろずアート観測所」
開催概要

会期：

令和3年11月20日（土）～30日（火）

※11/25（木）はせんだいメディアテークが休館日のためご覧いただけません。

※11/20（土）・21（日）はIRORI石巻にてイベント開催（予定）のため、一部展示がご覧いただけない場合がございます。

会場：

せんだいメディアテーク5階ギャラリー3300a／7階スタジオシアター（宮城県仙台市青葉区春日町2-1）

IRORI石巻（宮城県石巻市中央二丁目10-2新田屋ビル1階）

石ノ森萬画館（宮城県石巻市中瀬2-7）

入場料：無料

公式サイト：

<https://sendai-ishinomaki2021.j-mediaarts.jp/>

※最新情報や展示作品の詳細などは、公式サイトに順次掲載します。

主催：文化庁

協力：仙台市、石巻市、石ノ森萬画館

企画・運営：株式会社小学館集英社プロダクション



本件に関するお問い合わせ
文化庁メディア芸術祭 仙台・石巻展 企画運営事務局
（株式会社小学館集英社プロダクション内）
TEL: 03-3515-6794（平日：10:00～17:00）

展覧会テーマ

「こちら、よろずアート観測所」

第1回メディア芸術祭審査員を務めた石ノ森章太郎先生は、漫画を万物を表現できる“**萬画**”と表現しました。本展では、メディアアートを様々な可能性を秘めた「**よろずアート**」にとらえ、仙台・石巻のそれぞれの観測地点でテーマに沿って作品を観測することで -メディアアートの本質と可能性- を考えます。

【仙台展】

■ せんだいメディアテーク

メディア芸術祭受賞作品を「テクノロジーと身体」・「インタラクティブと表現」・「未来への問い」等のテーマに沿って観測し、メディアアートの本質を探りつつ、作品が描いてきた「これまでの世界、これからの世界」を紹介します。

展示会場では約20点のメディアアート作品を展示。映像作品の上映会も実施します。

【石巻展】

■ IRORI 石巻

第24回メディア芸術祭マンガ・アニメーション部門受賞作品を展示し、これらの作品が描く「これからの生き方」を紹介します。

また、ワークショップなどのイベントを実施することで、石巻を作品・アーティストと出会う場とします。

■ 石ノ森萬画館

第1回メディア芸術祭審査員を務めた石ノ森章太郎先生は、漫画をよろずのものを表現する「**萬画**」と表現し、様々な世界を描いてきました。

常設展と企画展で「よろずアート」の原点を訪ねつつ、メディア芸術祭受賞作品も一部展示し、メディアアートの可能性を考えます。



主な展示作品（予定）

【仙台展】

第24回文化庁メディア芸術祭アート部門新人賞

Ether – liquid mirror

Kaito SAKUMA



© KAITO SAKUMA

Photo: Fukuko IYAMA

第20回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門優秀賞

デジタルシャーマン・プロジェクト

市原えつこ



Photo: Masashi Kuroha

第23回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門新人賞

向かうねずみ

築地のはら



第18回文化庁メディア芸術祭マンガ部門審査委員会推薦作品

キッカケはプラネタリウム

ハシモトスズ



©2014 Hashimoto Suzu

【石巻展：IRORI 石巻】

第24回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門大賞
映像研には手を出すな！
湯浅 政明



© Sumito Oowara, Shogakukan / Eizouken Committee

第24回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞
塙の中の美容室
小日向 まるこ / 原作：桜井 美奈



© Marco Kohinata / Mina Sakurai / Shogakukan

第24回文化庁メディア芸術祭マンガ部門新人賞
空飛ぶくじら スズキスズヒロ作品集
スズキ スズヒロ



© Suzuki Suzuhiro / East Press

【石巻展：石ノ森萬画館】

第17回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査委員会推薦作品

スケルトニクス

白久 レイエス樹／阿嘉 倫大／中野 桂樹

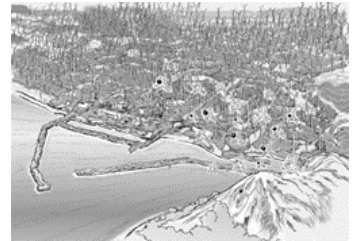


©2013 Skeletonics Ink. All Rights Reserved.

第15回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞

あの日からのマンガ

しりあがり 寿



© SHIRIAGARI Kotobuki / enterbrain

石ノ森萬画館常設展・企画展

※せんだいメディアテーク会場、または IRORI 石巻会場にお越しいただいた方は、メディア芸術祭の展示の一環として、石ノ森萬画館の展示（常設展・企画展含む）を無料でご覧いただけます。各会場にて「石ノ森萬画館 観覧引換券」を配布していますので、石ノ森萬画館1階受付にて当日観覧券と引換えいたします。



© 石森プロ

会場案内

せんだいメディアテーク

住所：宮城県仙台市青葉区春日町 2-1

開催時間：10:00～18:00

せんだいメディアテークは、美術や映像文化の活動拠点であると同時に、すべての人々がさまざまなメディアを通じて自由に情報のやりとりを行い、使いこなせるようにお手伝いする公共施設です。

5階ギャラリー3300a：メディア芸術作品をそれぞれの特徴に合わせたテーマ展示

7階スタジオシアター：上映・トークイベント



IRORI 石巻

住所：宮城県石巻市中央二丁目 10-2 新田屋ビル 1階

開催時間：10:00～19:00

IRORI 石巻は 2011 年 12 月に、被災したガレージを手作りで改装し、誕生しました。複合的な文化施設として場面に合わせて姿を変え、中と外・街と人・現在と未来、様々な立場の人がフラットに集い、つながり、触発し合う場です。



石ノ森萬画館

住所：宮城県石巻市中瀬 2-7

開催時間：9:00～18:00

石ノ森萬画館は、萬画家（マンガ家）石ノ森章太郎先生の作品と理念を通して、来館した方に石ノ森先生の数々の作品をあらゆる角度からご覧いただく事で、マンガの可能性を体験し学んでもらう事を目的としたマンガミュージアムです。



※せんだいメディアテーク会場、または IRORI 石巻会場にお越しいただいた方は、メディア芸術祭の展示の一環として、石ノ森萬画館の展示（常設展・企画展含む）を無料でご覧いただけます。各会場にて「石ノ森萬画館 観覧引換券」を配布していますので、石ノ森萬画館 1階受付にて当日観覧券と引換えいたします。

【文化庁メディア芸術祭】

文化庁メディア芸術祭は、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。

平成9年度（1997年）の開催以来、高い芸術性と創造性をもつ優れたメディア芸術作品を顕彰するとともに、受賞作品の展示・上映や、シンポジウム等の関連イベントを実施する受賞作品展を開催しています。